

県政だより

あきた 新時代

5²⁰⁰²
月号

平成14年5月1日発行(第80号)
[全戸配布広報紙]

編集・発行 / 秋田県情報公開課
〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号

018(860)1073
FAX 018(860)1072
sinjidai@pref.akita.jp

平成14年度当初予算のあらまし

まちづくりに皆さんの声を!

[まちむら元気ルポ]

八森町 [白神山地のイメージソング]



国道沿いに咲き誇る菜の花の前で、
はいポーズ。元気な象潟町明星保
育園の子どもたちに降り注ぐ日ざ
しには、もう、初夏のきざしが。



県木住訴訟に係る 和解について

秋田県知事 寺田典城

第三セクターである秋田県木造住宅(株)と、その子会社(株)秋住が、千葉県山武町で販売した住宅をめぐる損害賠償の訴えについて、

提訴以来約3年半にわたり審理が行われてまいりましたが、去る1月18日秋田地方裁判所から和解の提言がなされ協議を進めてまいりましたところ、2月定例県議会で承認され、3月25日裁判所において和解が成立するに至りました。

このたびの和解については、設立と運営に関与した第三セクターの事件であること、紛争の長期化が本県に与える影響、原告の居住する住宅の現状などを総合的に考えて、裁判所の強い和解の意思を重く受けとめ、人道的・道義的見地からも問題の早期解決を図ることが最善の方策と判断いたしました。

東海林彦太郎元社長をはじめとする旧役員が、経営の失敗により会社を破産させ、また施工に不備などのある住宅を販売して他県民に重大な損害を与えたことは、県産材に対する信頼や本県のイメージを著しく失墜させ、また県民にも大きな苦痛を与えました。

このため、県はその信頼回復のために多大な負担を強いられ、また、このたびの和解によっても県民の皆様にもさらなるご負担をおかけすることになりました。

このような事態を招いたことについては、出資者である県としても道義的責任を感じているところでありますが、それにしても旧役員は、このような事実を直視し、自らの責任を深く認識し謝罪すべきであり、このことを県民を代表して強く望むものであります。

第三セクターについては、県の関与の見直し、外部専門家による経営指導の強化、情報公開の充実等を推進するとともに、本件を教訓としてよりいっそう適正な指導監督に努めてまいりたいと考えております。

県民の皆様には、このような事情をおくみ取りいただき、このたびの対応についてご理解をいただきたいと思っております。

【和解の概要】

- 1 秋田県は、原告に対し和解金として1億9,053万4,050円を支払う。
- 2 秋田、北都両銀行は、原告に対し和解金としてそれぞれ300万円を支払う。
- 3 役員個人は、原告に対し和解金として総額で800万円を支払う。
- 4 原告は、被告に対するその他の請求をいずれも放棄する。

お問い合わせ 県秋田スギ振興課 TEL018(860)1913

平成14年度 当初予算の あらまし

今年度の当初予算では、県民の元気が出るように、国際化社会に対応できるように、そして誰もが安全・安心に暮らすことができるように、県内企業の活性化・雇用緊急対策のための施策、将来を担う子どもたちの教育の充実、男女共同参画社会の推進、市町村合併の支援などに、予算を重点的に配分しました。

1 安全・安心に楽しく暮らす秋田

健康づくりの推進 **1,529万円**

「健康秋田21計画」に基づき、県民参加型の実践的な健康づくりを進めるとともに、県民の歯科保健に関する基本指針を作成して推進体制を整えます。

[事業内容] われら!!健康づくりチャンプ実践事業

- 健康運動実践普及事業
- 大腸がん予防調査事業
- 乳幼児、要介護・障害児(者)に対する歯科保健対策など

バリアフリー社会の促進

4,149万円

高齢者や障害者を含めすべての人々が自由に行動し、安全で快適な生活を営むことができる住みよい社会を実現するため、県、市町村、事業者と県民が一体となって、バリアフリーのまちづくりを進めます。



バリアフリーマーク特賞作品
(岩城町 矢野由紀子さん)

[事業内容] 推進計画の策定

- バリアフリー情報の提供
- まちづくり県民ネットワーク会議の開催
- バリアフリー条例の制定

2 チャレンジ精神豊かな人材が活躍する秋田

少人数学習の推進

14億2,640万円

子どもたちの個性を生かし多様性を育む教育を行うため、少人数学級体制による教育活動を実施します。

[事業内容] 小学校1・2年生と中学校1年生 / 30人学級

- 小学校3 6年生と中学校2・3年生 / 少人数学習
- 高校生の英語・数学の学力向上の推進

完全学校週5日制への対応

1億5,932万円

土曜日に児童生徒が自学自習できる環境を整えます。

[事業内容] 各中学校区(134校)への非常勤講師2名の配置

高等学校の土曜日開放と非常勤講師の各校への派遣

国際系大学の設置

8,008万円

国際系大学の創設に向けて創設準備委員会でカリキュラム編成などを検討するほか、教員募集などを行います。

[事業内容] 創設準備委員会及び専門6部会の開催
シンポジウムの開催など

男女共同参画センターの開設

9,000万円

昨年秋田市に設置した男女共同参画センターを、県北(大館市)と県南(横手市)にも開設し、研修会の開催、活動の支援、相談業務などを行います。

3 環境と共に生きる秋田

「水と緑の秋田県」の創造

589万円

「水と緑を守る条例」などの整備に向けて、公開シンポジウムや懇談会を開催しながら、未来の「秋田の水と緑」について県民の皆さんと考え、機運の醸成を図ります。

4 産業が力強く前進する秋田

生産基盤の整備

203億3,115万円

農業の担い手を育成・確保するため、生産の基盤となる、ほ場の整備を進めながら、農地の集積を促進します。

- ・区画整理型 102地区
- ・高度利用型 14地区

森林機能の保全(間伐促進関連)

11億3,505万円

森林の育成により資源の質的な充実を図り、木材の持続的供給を推進するため、間伐を中心とする森林施業を支援します。

新事業展開への支援

37億6,577万円

貸し付けの主な内容

区分	事業革新資金	起業者育成資金
趣旨	事業転換や新市場開拓等に取り組む企業の資金調達を支援します。	資金調達が困難な新規事業者を支援し、起業化を推進します。
全体融資枠	51億円	10億円
貸付限度額	1億円	2,500万円
貸付利率	1.7% (償還期間10年以内)	2.1% (償還期間7年以内)
保証料	0.35%	0.70%

(このほかの貸し付けもあります)

5 地域が活発に交流・連携する秋田

情報通信基盤の整備

8億9,540万円

秋田情報ハイウェイの民間開放に向けて、高速・大容量インターネット回線の相互接続ポイントの設置を支援するとともに、各総合庁舎に県民や企業への接続機器を設置します。また、民間単独では基盤整備が困難な地域でのADSLの整備に対して助成します。

6 その他

市町村合併の促進

8,400万円

3月20日に仁賀保、金浦、象潟の3町が県内で初めて合併重点支援地域に指定されましたが、こうした合併に向けた市町村の自主的な取り組みを支援するとともに、合併に関する意識調査などを行います。

[事業内容] 意識調査、トップセミナーの開催

重点支援地域の指定に向けた研究会に対する助成

重点支援地域に指定された市町村で構成する任意協議会に対する助成

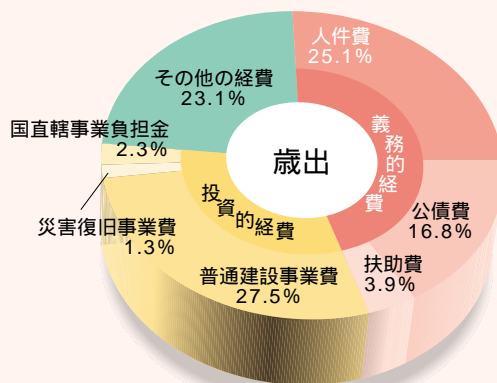
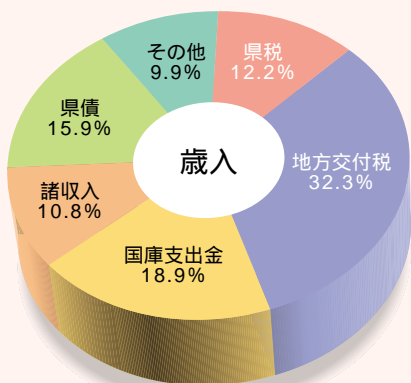
法定協議会に対する助成



知事が出席して行われている市町村合併トークの様子

一般会計の当初予算額

7,396億7,200万円



予算についてのお問い合わせ
 県財政課TEL018(860)1101
 ホームページのアドレス
<http://www.pref.akita.jp/zaisei/index.html>

まちづくりに皆さんの声を!

まちづくりサポーターズを募集しています

「都市計画」は、道路や公園、下水道などのほか、住宅地や商業地などの土地利用のあり方について定め、豊かな生活環境を実現していこうとするものです。

県内には、29の都市計画区域が設けられていますが、県ではこの都市計画区域ごとに「都市計画区域マスタープラン」を策定します。このマスタープランは、その都市計画区域のおおむね20年後の将来像を明らかにし、バランスのとれた良好なまちづくりを進めるための計画です。

県民のみなさんの声を反映させたマスタープランを策定するために、「まちづくりサポーターズ」を募集しています。

「まちづくりサポーターズ」とは?

まちづくりサポーターズに登録された方には、都市計画区域マスタープランの策定段階に応じて、素案などの資料を県から提供しますので、アンケート調査に回答をいただくほか、ご意見などをお寄せいただけます。

いただいたご意見などをもとに、マスタープランを策定します。

応募資格

まちづくりやマスタープランに興味や関心をお持ちの方で、中学生以上の県内在住者であればどなたでも応募できます。任期は今年6月1日から15年3月末までです。

報酬はありません。

応募方法

次の事項を記載のうえ、郵送、FAX、Eメールでご応募ください。

住所、氏名、年齢、職業、電話番号、(Eメールアドレス)希望される地区を次から選んで番号を明記してください。

鹿角地区、大館鷹巣地区、能代山本地区、秋田



秋田新幹線の開業にあわせて整備された角館の駅前広場

市及び周辺地区(男鹿、南秋、河辺含む) 本荘由利地区、大曲仙北地区、横手平鹿地区、湯沢雄勝地区

資料の送付方法

希望する資料の送付方法及びアンケート・ご意見の回答方法について、郵送かEメールかを明記してください。

募集人数

郵送による資料送付を希望される方については、地域や年代などのバランスを考慮して各地区20人程度を選考し、結果は6月初旬にご本人に連絡します。

Eメールにより参加される方には、人数の制限はありません。

募集期限

5月15日(水) 郵送は当日消印有効。FAX・Eメールは当日の午後5時まで。

お申し込み・お問い合わせ

〒010-8570(住所不要) 県都市計画課
TEL 018(860)2445 FAX 018(860)3845
E-mail toshi-01@pref.akita.jp

出前環境講座を開催します

県民一人ひとりの環境に対する理解を深めていただくため、市町村、学校および地域の団体などが主催する講演会、学習会などに県の担当職員や環境カウンセラー等が出向いて「出前環境講座」を行います。お気軽にお申し込みください。

県環境政策課 TEL018(860)1602

県生涯学習センター

秋田市山王中島町 TEL018(865)1171

IT講習

パソコンの基礎技能・実践的技能の習得を目指す方を対象に講習を実施します。

コース 初級編 6/11(火)~13(木) 7/9(火)~11(木)
いずれも午前10時~午後3時(各20人)

その他のコース、日程などについては、直接センターにお問い合わせください。

会場 県生涯学習センター第2研修室

受講料 無料(テキスト代は別)

遊・学
さんぽみち

県立保呂羽山少年自然の家

平鹿郡大森町 TEL0182(26)6011

「星降る夜のスターウォッチング」

「ほろわんぱく」自慢の大型天体望遠鏡で星空を眺めます。当日は、水星、金星、火星、木星、土星が並んで見える絶好のチャンス。春夏の星座も見られます。

日時 5月18日(土) 午後6時半~

場所 県立保呂羽山少年自然の家

募集人数 50人

参加料 無料





情報公開課にお寄せいただいた「おたより」の中から、心なごむ一言や県政に対するご意見、広報紙の感想などをご紹介します。

秋田のテレビCMが全国に流れるのはすばらしいことだと思います。秋田に興味をもって、旅行に来る人が増えたらいいなと思います。
(19歳・女性・若美町)

知らずに見ていて「あつたかーいCMと思ったら、秋田のCMでした。
(36歳・女性・秋田市)

秋田の将来を担う一番の宝は“人”だと信じたい。人が人としてしっかり育てられれば、きっと未来は拓けると思っています。
(女性・千畑町)

戦前戦後の物のない時も、みな心をつにし隣近所助け合って、思いやりと笑顔のある生活でした。このごろは物資があり余る暮らしですが、何となく心が冷たく暖かみがないように感じられます。
(84歳・女性・大館市)

「春夏秋冬こぼれ話」を読み、小学生のころ春先に棒の先を削って友達とヒロッコ掘りに行ったのを思い出しました。土土に行けば何でもあったものです。バックヤもツクシも。
(64歳・女性・大曲市)

秋田弁講座が終わってしまって残念です。茨城から嫁ぎましたので、「病院に行ったら、まずNHKに行け」と言われ「？」私には「受付」が「NHK」に聞こえたのでした。
(32歳・女性・岩城町)

バリアフリー講座がとても参考になりました。シャンプーのことは知っていましたが、缶ビールのことは初めて知りました。これからも楽しみにしています。
(32歳・男性・秋田市)



八森町

【白神山地のイメージソング】



CDは1枚千円(税込み)・送料は別。

【八森町の行事】

- 8月 1日 白瀑神社例大祭 (みこしの滝浴び)
- 8月15日 雄島花火大会
- 9月29日 悠久の森「白神」フェスタ

道の駅 (お殿水) 青森県へ

いわだて 海浜プール 岩館海岸

「耳を すませばきこえる 森の声 胸に 涙も そして風になる ころころ いつしか癒され 生命の森よ 気高き山地よ」
白神山地のふもとの町としておなじみの八森町では、こんな歌詞で始まる白神山地のイメージソングをつくりました。題して「悠久の都～My Home Town～」ブナの森の静けさと清澄な空気を思い起こさせる、とても穏やかで美しい歌です。八森町出身で元オフコースのギタリスト・松尾一彦さんが、白神山地をイメージした曲をつくって町に寄贈したのがきっかけでした。



町ではこれに詞をつけて県内外にアピールしようと、「第1回白神の詩コンテスト」で歌詞を募集。大賞に選ばれた森田文人さん(横浜市)の詞が、松尾さんの曲に乗せられたものです。

歌っているのは、山梨県在住で自然をテーマにした音楽活動をしている「しらいみちよ」さん。CDには、しらいさんのソロのほか、八森中学校の全生徒のコーラス付きとカラオケの3種類が収められています。

町では今年も「第2回白神の詩コンテスト」で、白神山地への思いやメッセージを5月31日まで募集しています。今年は大賞作品に松尾さんが曲をつけ、イメージソング第2弾が作られます。

また、町では地元案内人の人情味あふれる解説で好評の「白神山地エコツアー」を、今年も6月21～23日と10月11～13日の2回開催します。このツアーで白神を体感してみませんか。(エコツアーは有料・定員あり。)

わが秋田が誇る「世界自然遺産・白神山地」の魅力を、より多くの方に理解していただき、後世に引き継いでいこうという試み、応援したいですね。

情報 の ひろば

催し物

第53回秋田県植樹祭

森林づくりや環境緑化などの意識を高めるために実施している県植樹祭を、今年は河辺町で開催します。

日時 5月19日(日) 午前10時～
場所 河辺町岩見「へそ公園」

当日午後1時から、森の案内人による「森のクラフト教室」、「森林観察会」などのイベントも行います。

県森林環境対策室 TEL018(860)1750
または河辺町農林課 TEL018(882)6161

お知らせ

不動産取得税の申告をお忘れなく

不動産取得税は、売買などにより土地や建物を取得された方に課税される県の税金です。税額は、取得した土地や建物の評価額の4%ですが、住宅の場合には評価額の3%になります。不動産を取得してから60日以内に県税事務所に申告していただくことになっていますので、ご注意願います。

県税務課 TEL018(860)1123
または最寄りの県税事務所

平成14年商業統計調査を実施します

6月1日、平成14年商業統計調査が全国一斉に行われます。調査結果は、商業の振興や中心市街地の活性化など各種施策を推進するための基礎資料として利用されます。

5月下旬から調査員が各事業所に伺いますので、皆様のご協力をお願いします。

県統計課 TEL018(860)1256

都市計画決定の図書などを縦覧します

都市計画道路鷹巣高速線・大館南高速線に係る都市計画決定の図書および環境影響評価書の縦覧を行います。

縦覧場所 県都市計画課、北秋田建設事務所、国土交通省能代工事事務所、大館市役所、鷹巣町、比内町、森吉町、田代町、合川町の各役場

縦覧期間 5月10日(金)～6月10日(月)の午前8時30分から午後5時まで(土、日を除く)
ただし、都市計画決定の図書は、県都市計画課で縦覧期間終了後にも縦覧になれます。

県都市計画課 TEL018(860)2445
または国土交通省能代工事事務所
TEL0185(52)9937

5月30日から建設リサイクル法が施行されます

建物などを解体する場合は、分別解体と再資源化が義務付けられ、事前届出も必要になります。解体工事は建設業許可業者、または解体工事登録業者でなければ実施できません。
県建設管理課 TEL018(860)2427
県建築住宅課 TEL018(860)2562

水害にご注意を

毎年5月は水防月間です。水害は全国で毎年のように発生しており、多大な被害をもたらします。家族や地域みんなで、日ごろから気象情報に注意し、「いざ」という時に備えましょう。

最寄りの県建設事務所
または県河川課 TEL018(860)2516

募集

『市民活動情報ネット』の利用団体を募集しています

県内で活動しているボランティア団体の情報発信を支援するために、『市民活動情報ネット』の試験運用を開始しました。インターネット上で活動状況などを紹介したい、仲間を募集したいなど、県民の皆さんに積極的に情報発信したいという団体のご利用をお待ちしています。

県情報ハイウェイ活用チーム TEL018(860)4278
<http://www.akita-kenmin.jp>

開業・開店プラン作成スクールを開設します

新しく事業を始めたい、自分の店を持ちたいと考えている方を対象に、専門のコンサルタントが創業計画の作り方、そのほか必要なノウハウを指導します。

日時 6月12日(水)～13日(木)
午前9時半～午後5時

場所 県庁第二庁舎34会議室
申込期間 5月7日(火)～6月7日(金)

定員 30人(先着順)

受講料 無料
県企業支援センター TEL018(860)5512

ベンチャービジネス総合支援事業

県内で、新製品・新サービスを生みだし事業を始める方や、新技術・新サービスによる新たな事業展開を図ろうとする方を支援します。今後成長が見込まれる分野で、おおむね創業5年以内の中小企業者などが対象になります。

支援内容 創業および新事業展開に係る経費の一部(2分の1以内)を最高1,000万円まで助成。

応募期限 5月31日(金)
県企業支援センター TEL018(860)5513

「タウンミーティング」共催団体の募集

政府は「小泉内閣と国民との直接対話」を目的としたタウンミーティングを平成14年度も引き続き実施します。現在、共催を希望する団体を募集しています。

「応募要領」は、タウンミーティングのホームページ(<http://www8.cao.go.jp/town/>)をご覧ください。

〒100-8914東京都千代田区永田町1-6-1
内閣府大臣官房タウンミーティング担当室
共催団体募集係 TEL03(3581)1556

中小企業大学校仙台校の受講者募集

中小企業大学校仙台校は、中小企業の経営者や後継者、経営幹部などを対象にした研修を実施する国の人材養成機関です。

経営戦略、IT活用、新規創業支援、財務管理など35コースの研修を2～5日間の日程で実施します。

実施時期や受講料はコースによって異なります。宿泊施設もあります。

中小企業大学校仙台校 TEL02(392)811

盲ろう者向け通訳介助者養成講座

目と耳の両方に障害のある方の自立と社会参加を目指して、通訳介助者を養成するための講座を開催します。

日時 6月1日～7月27日の毎週土曜日
(ただし7月20日を除く)

午前10時～午後3時(計8回32時間)

場所 県生涯学習センター分館ジョイナス
対象 高校生以上(講座終了後、通訳介助者として活動する意欲のある方)

受講料 無料

募集期間 5月13日(月)～20日(月)
午前10時～午後4時

秋田盲ろう者友の会事務局
TEL018(895)5201

ボランティア活動を支援します

県では、保健・医療・福祉の分野でボランティア活動を行う団体に助成金を交付しています。希望する団体は、所定の申請書を提出してください。

受付期間 7月2日(火)～31日(水)
(毎年3・7・11月の3回受付)

各健康福祉センターまたは
県福祉政策課 TEL018(860)1316

試験

国家公務員採用 種試験の実施

受験資格 高校卒業程度

受付期間 6月19日(水)～26日(水) 郵送による場合は最終日消印有効)

第1次試験 9月8日(日)

申込用紙・受験案内の配布 5月13日(月)から
人事院東北事務局第二課 TEL02(221)2022

☐ テレビ

こちらお茶の間情報局

ABS 毎週日曜日11:00~11:15
 5月 5日 夢ある子育て・家庭づくり
 12日 子どもたちが本に親しめる環境を
 19日 街に秋田スギの建物を
 26日 自動車税のグリーン化

秋田花まるっ

AKT 毎週月曜日21:54~22:00
 5月 6日 新「花まるっレディ」がデビュー
 13日 昔ながらのご祝儀を体験
 20日 八幡平ビジターセンター
 27日 6月は男女共同参画月間

あきた東西南北

AAB 毎週土曜日9:30~9:45
 5月 4日 大湯ストーンサークル館
 11日 比内鶏の里~比内町~
 18日 てくてくとくとく歩いて学校へ
 25日 企業活性化・雇用緊急対策本部

📻 ラジオ

県庁だより

ABS 月~金11:45~11:50

モーニングスマイル

エフエム秋田 毎週土曜日 8:30~8:55

広報
の窓

あんな声こんな声



「めんこいな」が県産米の奨励品種となって1年余りになりますが、これからの作付け方針などについて教えてください。
 (「県政モニター通信」より)



「めんこいな」は、適度な粘りとさわやかな食感で、冷めても硬くなりにくいなど業務用にも適する特性を持っています。県や農協など関係機関は、この特性を生かしながら「めんこいな」のブ

ランドを確立するため首都圏などの大消費地を中心に販売宣伝活動に努めています。

昨年の作付け面積は、県全体の4.2%でしたが、平成16年度までにはこれを10.6%(1万ヘクタール)に拡大する計画です。



秋田・ソウル間の国際定期便の利用を促すために県の助成制度がありますが、もっときめ細やかに職場や地域へPRしたらどうでしょうか。
 (「県政モニター通信」より)



ソウル便が県民の方々から身近な路線として親しまれ、将来にわたって発展していくためには、行政や経済団体などによる取り組みだけでなく、各地域や住民レベルでの理解と応援が必要です。このため、旅行会社や航空会社と協力して、グループやサークルなどを対象にした特色ある視察や交流の旅なども企画しながら、いっそうのPRに努めます。

県では、秋田・ソウル便を利用して交流を行う団体への助成をしています。(10人以上/10万円~50人以上/50万円)

お問い合わせ

県建設交通政策課 018(860)1283

春夏秋冬
こぼれ話

シリーズ

文 小西 一三 / 絵 小西由紀子

赤いキラキラにクラクラ?
北浦の「タコのタル流し漁」



タルを投げ入れる高野俊三さん(71)沖には男鹿の山。

「ハタハタが終わればミスタコ。まあ、一月から六月頃までだな」と教えてくれたのは男鹿市北浦の漁師、高野俊三さん(71)。「タル流し」と呼ばれるタコ釣りの漁法は、三十年ほど前に青森県の漁師を先生として招いて講習会を開いてから定着。北浦地区では現在、四十艘近くの船がこの漁法でタコを釣っている。

とにかく仕掛けがおもしろい。釣り針のついた板の上に直径六センチほどのガラスの浮玉をくくりつけ、その周辺を赤と銀色にキラキラ光るビニールテープで飾り立てる。どう見てもタコの大好物のカニには見えないが、多くの漁師の話によればタコは赤系統のヒカリモノに興味を示し、近寄ってきては足で仕掛けをだき抱えるのだという。この仕掛けに重りとロープをつけ、海に投げ入れる。ロープの先端には遠くからでも見えるようにポンデン(旗竿)とタル(現在はプラスチック製)が結ばれており、タコがかかるとタルが立つようになっている。

高野さんはこの仕掛けを二十本近くも投げ入れ、船をゆっくり走らせながらタルの動きを監視する。「ほら、あれだ」と高野さんはタルを指差すが、ボクには他のタルの動きと同じようにしか見えない。しかしロープをたぐり寄せると確かにタコが釣れている。感心していると、「あたりめえだべ、この商売で三十年だ」と、ほそつと言いつつ。

それ以上に驚かされたのはその仕事ぶりだ。午前五時四十分の出港から午後二時二十分の入港までイスに腰を下ろしたのは、昼飯時の五分ほどだけ。それ以外は船べりに立って操船しながら、仕掛けを投入し、波間に漂う二十個近くのタルを監視する。当たりのあるタルを回収し、ロープを手でたぐり寄せて大きなタコを船内に取り込む。この体力と集中力、とても七十一歳とは思えない。

「あたりめえだべ。学校出る前から漁師やってるがらよ」。さすが、根っからの漁師のひと言だ。



私のおすすめ 「仁賀保町・仁賀保高原」 「秋田の風景」

齊藤 稔さん(西目町)

かつて仁賀保高原では油田の櫓が夜空に灯を輝かせていました。今はクリーンなエネルギー源として、風力発電の風車が回っています。21世紀の活力を感じます。

街の中では工場が消えて寂しさも見られますが、美しい自然は変わらず残っています。遠くに見えるのは鳥海山です。



あなたのお気に入りの風景(自然景観や街並みなど)の写真に、その風景にこめるあなたの思いを100~150字程度お書き添えのうえお送りください。採用された方には図書カード千円分をさしあげます。写真はお返ししませんので、ご了承ください。
カラープリント、サイズは自由。郵便番号、住所、氏名(読みがな)、年齢、電話番号をお書きのうえ、〒010-8570県情報公開課(住所は不要)あてお送りください。

バリアフリー 講座……………その2



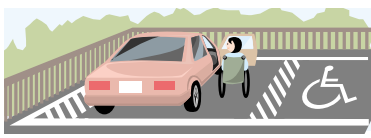
このマークに車を停めていませんか?

商店などの駐車場の地面に車いすの絵が描かれていて、他の駐車スペースより幅が広くとられているのをご存じですか?これは、車いすを使用しているの方々のために用意されているものです。

車いす使用者は、ドアを目いっぱい開けて車いすを自動車に近づけないと乗り降りができないので、幅が必要です。また、かさを差しながら移動することができないので、店舗などに近い所に配置してあります。

ですから、このスペースを関係ない人が使ってしまったら、車いすのマークがついているスペースのぎりぎりに止めたりすれば、車いす使用者は自動車の乗り降りができなくなってしまいます。

ここに車を止めてしまったことはありませんか? 乗り降りができなくて困っている車いすの方を目にしたことはありませんか?



お問い合わせ 県バリアフリー促進チーム TEL018(860)1325
<http://www.pref.akita.jp/b-free/>

編集部から

4月号の特集で取り上げた「秋田のCM」、テレビでご覧になられたでしょうか。私たち秋田の良さを今まで以上に内外にPRしなければと感じています。3月号のクイズ(朝市・直売所の数)の正解率がいつもの月よりも低くなってしまいました。特に「ひっかけ」問題にしたつもりはないのですが、今月の問題はどうか。P2~3の記事の円グラフをじっとご覧ください。



「あきたワールドゲームズ記念会」が発足

ワールドゲームズの成功を契機として、スポーツを通じた国際交流や生涯スポーツを普及するための支援を行います。

事業内容 小中学校のワールドゲームズクラブなどの活動への助成 競技団体、趣味のグループなどが国際交流事業を行う場合の助成 著名人の招へいや一周年記念事業など



あきたワールドゲームズ記念会
(県秋田地方総合庁舎内)
TEL018(888)0887 FAX018(866)0073

クイズ

正解者の中から抽選で、10人の方に図書カード(千円分)をお贈りします。

問題 県の予算 平成14年度一般会計当初予算)で、歳入に占める県税の割合は?(P2~3参照)

- (1) 約50%
- (2) 約25%
- (3) 約12%

応募方法 答え、郵便番号、住所、氏名(読みがな)、年齢と本紙の感想などをお書きのうえ、〒010-8570県情報公開課クイズ係(住所は不要)あてお送りください。締切は5月26日(消印有効)、ハガキ、ファックス(018(860)1072)、Eメール(sinjidai@pref.akita.jp)でどうぞ。

3月号の正解は(2)でした。応募654通、うち正解566通の中から抽選で次の方々が当選されました。斎藤久さん、乳井ゆみこさん(以上、大館市)、東條こずえさん(秋田市)、佐々木良子さん(神岡町)、伊藤祥子さん(角館町)、鎌田信雄さん、高橋みどりさん(以上、六郷町)、佐々木ひで子さん(千畑町)、谷川都子さん(横手市)、齊藤ミキさん(雄勝町)

県政だより「あきた新時代」は県内全世帯にお届けしています。ご近所などで配達されない方がおられましたら、県情報公開課までお知らせください。また、ご感想などをお待ちしています。

県政だより「あきた新時代」は県のホームページ「美の国秋田ネット」で紹介しています。

アドレスは、<http://www.pref.akita.jp/>
県政だより「あきた新時代」は、点字版、音読テープ版も発行しています。ご希望の方は、県情報公開課までお知らせください。



県人口 1,181,463人 (-531)
男 560,125人 (-304)
女 621,338人 (-227)
世帯数 392,784世帯 (-102)
(平成14年3月1日現在の推計値。カッコ内は前月比)



古紙配合率100%再生紙を使用しています